

# 伝言板

## カタロにて プリザーブドフラワー シェリー

日時: 10月 22日(土)・24日(月)  
13:00~15:00  
体験: 3,000円 (全て込み)

\*おむつケーキのレッスン、オーダーも承ります。

お問合せ・お申込み:  
片岡 090-7267-4498  
HP <http://p-f-cherie.petit.cc/>

## カタロにて 韓国語講座

日時: 10月 17日(月)・31日(月)  
10:00~11:30  
会費: 3,500円

講師 邊 美仙  
韓国ソウル出身。ソウルにて誠信女子大を卒業後、筑波大学の大学院修士課程を修了卒業。

お問合せ・お申込み  
篠崎 080-5543-7489

# カタロ通信

VOI.164  
2011年 10月号

<http://www.e-kitazawa.com/>

### 株式会社北澤工務店

301-0855  
龍ヶ崎市藤ヶ丘 7-1-7  
TEL: 0297-60-1333  
FAX: 0297-60-1311  
e-mail: info@e-kitazawa.com

### カタロ

301-0855  
龍ヶ崎市藤ヶ丘 7-1-12  
TEL: 0297-60-1666  
閉館日: 水曜日  
e-mail: kataro@e-kitazawa.com

### 甘味café 空~くう~

301-0855  
龍ヶ崎市藤ヶ丘 7-1-12  
TEL: 0297-63-0730  
定休日: 水曜日  
e-mail: kuu@e-kitazawa.com

財団法人性能保証住宅登録機構加盟建設業許可茨城県知事(般-17)第22696号 宅地建物取引業者茨城県知事免許(3)第5344号

## 屋根修理工事承ります。

震災による屋根修理工事をご希望の方へ

北澤工務店では、震災以来8月までにOB施主様を中心に103棟の修理を完了しました。  
今後は一般のお客様の修理を承ります。  
11月からの修理を予定しておりますが、ご希望の方はぜひお申し出ください。  
かわらぶき職人一級技能士、もしくはそれ以上の技能を持つ職人をご案内いたします。

(10km圏内限定)  
お見積は無料です。



ご連絡・お問合せは、北澤工務店 0297-60-1333



2世帯住宅へ大型リフォーム  
龍ヶ崎市 T様邸

2階にキッチン増設。  
洗濯機置き場  
洗面スペースも  
設けました。  
リビングの壁は、コーラルストーン  
(サンゴや貝の化石が入った大理石)を  
一部に貼った無添加漆喰仕上げ。  
既存の扉を使って、  
奥行きのある押入れを使って、  
収納にもこだわりました。

### Pコーナー ぼちゃぼちゃミセスの子育て日記

先日、下の3歳の娘に「ママ怒ってない？」と、顔色を伺われました。少し時間が経って「今日はお利口さんね！」と言ったら、「だってママが優しいもん！」と返事が返ってきました。子どもは親を鋭く観察しご機嫌を伺っているんですね！ ドキ、子どもは親の背中をみているんですね。言葉使いも「これうまい」と私。「ママ、女の子はうまいじゃなくて、おいしいだよ」と。どこで教わって来たのか???

反省・反省のぼちゃぼちゃミセスでした。

ぼちゃぼちゃミセスこと黒木直江でした。

### 北澤工務店&甘味Café 空~くう~から

10月 空のミニショップは...

- 『 NPO法人 あさひ 』 ~ さをり織り小物
- 『 うつわや 山の花 』 ~ 陶器

11月27日カタロ市の日開催予定です。お楽しみに!



白く美しい無添加漆喰の外壁

龍ヶ崎市S様邸が完成致しました。  
ウッドデッキで玄関・リビング・和室もつながります。

お天気の良い日はウッドデッキが子ども部屋になりそう？な予感！

リビング、ダイニングに現場監督のアイディアで大工さん造作のアイランドミニキッチンを設置しました。扉・引き出しの面材は、床材と同じ樺さくらを使用しました。ママの忙しい時間も、子ども達との楽しい時間になりそうなキッチンです。

玄関収納（玄関脇・コート掛け・下駄箱）の充実、階段下収納、ウォークインクローゼット、和室にも2つの押入れ、食品庫等、たっぷりの収納スペースがあります。

北澤工務店オリジナル建具には、スタンドグラス、輸入品の装飾板ガラスを使用しました。

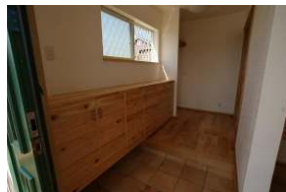
リビングの一面にコーラルストーン（珊瑚や貝の化石が入った大理石）を貼り、1階は吹き抜けの壁からトイレまで無添加漆喰を塗り、2階はルナファーザー（ドイツ製のエコ壁紙）生地仕上げ、断熱材はセルローズファイバーを使用し、家族に環境に優しい家の完成です。



シンクを2カ所設けました。  
キッチンの床はテラコッタ内装用床タイルを使用



アイランドキッチンに、ダイニングテーブルへの回避性を考え、可動式の天板を取り付けました。  
ママ友と料理を楽しんだり、子供たちが宿題したり、忙しい朝は食事をしたり・・・。  
キッチンワークが楽しくなりそうです。



玄関床はテラコッタタイル



食品庫入り口はシュラシックウッドストーン（木の化石）でアクセント！



2階の大きな部屋は将来個室に仕切れます。



キッチン～リビング  
コーラルストーンを貼った壁とテレビスペース



真壁作りの1階和室。  
押入れの中まで壁は無添加漆喰です。



充実した収納スペースと北澤工務店オリジナル建具



自然の力を嫌というほど見せつけられている平成23年も10月になりました。稲刈りも終わり、周囲の景色は秋色に染まってきました。いかがお過ごしですか。

今年3月号のカタロ通信で『家族のルール』の連載第一回を書いたにもかかわらず、11日に東日本大震災が発生。その後は屋根瓦の修復に奔走する毎日、おさむのひとりごとその中でのエピソードに終始していました。やっとお受けたその修理も一区切りとなり、少しずつ落ち着いてきましたのでまた書いてみようと思います。『家族のルール』

前回は『家族優先!!』と『食後の儀式』『子供部屋がない』について書きました。今回はまず『ゲー禁テシ禁』です。



### 「ゲー禁テシ禁」

もう10年くらい続いている家族のルールなのですが、毎週火曜日はゲームやテレビの禁止日です。いまも続いています。子供たちって、もう際限なくゲームに夢中になったりテレビにかじりついたりしますよね。静かな時間がない。いつもガチャガチャしている。ほく自身はテレビを見ないのでとにかくうるさく感じる。もちろん食事をするときには必ずテレビは消すのですが、とにかくゲームやテレビはやかましい。

特に最近の品性のカケラも感じさせないような番組には閉口します。子供たちの感性が毒されていくのが目に見える。格闘ゲームに至っては、痛みが伴わないのに血が出たりぶっ倒れたりする。実によくなくない。かといってゲームやテレビ番組の視聴は友達との会話の重要なツール。確かに悪いことばかりでもないのもよくわかる。

で、みんなで考えて禁止日を設けたんです。最初は抵抗もあったように感じますが、家の中が静かであることを体験すると、『確かにいいかも!!』と子供たちの方から言ってきました。もうそれから10年も経って、子供とはいっても高校3年生、中学3年生、中学1年生ですから、そろそろやめてもいいかなあと思うんです。でも今度は子供たちの方から言うんです。『そういう日、あったほうがいいんじゃない!』と。おもしろいものですね。



### 「家族だけの言葉他」

家を出るときには『行ってきまーす!』と言いますよね。でも我が家ではちょっと異なります。誰かが家を出るときに『行ってきー!!』と言うんです。で家に残っている人が『まーす!!』と言う。掛け合い言葉みたいな感じですが、帰ってきたときにはなぜか『めーす』という。家にいる人は『かえり〜!!』と。他にもたくさんオリジナル言葉があるのですが、これって家族の絆を深めるための重要なツールですね。

そしてもう一つ『握手』があります。何かうれしいことがあると握手をするのですが、その握手はただぎゅっと握るだけの握手じゃない。映画のワンシーンで見たものなのですが、『うい、うい、うい、うい、ういーッ!!』と5段階で構成されている握手方法。最後にパチーンと音が鳴って完了。これもまた小さなことではありますが、家族が一体感を感じることが出来る大切なもののひとつなんです。

### 「はきものをそろえる」

これは多分、多くの家族がされていますよね。はきものをそろえるって。はきものをそろえると気持ちがいい。はきものがそろっていると気持ちがいい。ただそれだけのこと。逆にそろっていないと気持ちが悪い。そういう感覚を

持って欲しい。ただそれだけのことなんです。

子供たちの友達に来てとびっきり返っていたりすることがある。黙って揃えてあげるのも美しいですが、ほくはそうじゃない。『おいコリャー!! だれじゃ!!』とでっかい声で叫ぶ。そうするとすぐ『おいおいくつ・・・』と囁やく声が聞こえる。今では遊びに来る友達も、北澤家には頑固オヤジがいることを承知してくれていて、いつもきれいにそろえてくれています。



### 「理屈を超える」

成長に伴って子供たちはいろんなことを学び、それを言葉や行動に移してくる。ほんと、オギャーと生まれた頃からすると、成長って素晴らしいなって思う。でも中には問題発言や問題行動とみられる場合もある。そういう時はほくの場合、頭ごなしに押さえつけてきた。理屈っぽく言うときには『ダメなものはダメ』と全く受け付けない。懇切丁寧にダメな理由を説明し納得させることをしない。

今の時代だからこそ、こういうのってほくはとっても大切だと思う。世の中全体が理屈っぽい。でも、理屈だけじゃないものってたくさんあると思う。例えばテレビ番組。品性のカケラも感じない番組は見て欲しくない。『ダメなものはダメ』って言う。小さい頃からそうしてきたから、今では子供たちも学習して『どうせお父さんに言ってもムリだし』と...



理屈っぽい人間になって欲しくない。理屈よりも感性を大切にしたい。

誕生日なんかもそうですね。北澤家では、誕生日はお母さんに『生んでくれてありがとう』と言う日。確かに親としては『生まれてくれてありがとう』という日なんです。子供中心の誕生会なんて小さい頃からやったことがない。もちろん誕生日プレゼントなんてない。ほく自身、4月18日の誕生日には実家に帰り、母親の肩を揉み、父親の足を揉み『生んでくれてありがとうございます』と泣いてハグハグする。子供たちの見ている前で。ずーっとやっているから普通なんです。理屈はいらない。

・・・とは言いましても両親に対しては大きな壁を乗り越えてきたからこそ出来ることなんです。。。

そうなんです。あれもこれもこうして書いてみると、しみじみ感じました。自分の両親が家族を大切にしてくれてきたからなんだ、ということ。

### 「まとめ」

家族のルールを書いて、ずいぶんともまああたくしは独裁者みたいなオヤジかも?? なんて感じました。それでもほくと妻で始まった大切な大切な家族ですから、これでいいんだ、そしてこれからも家族は成長していくんだ、という感覚が湧き上がってきました。



さて、裏面にもあります通り、11月からまた震災により崩落した屋根瓦の復旧工事を再開します。これまで103件の修理を完了しましたが、ご承知の通りまだまだブルーシートの屋根が続きます。先日の台風15号でめくれ上がったそのブルーシートや痛々しい屋根の姿は目に忍びないほどです。

不安で不安で困っていらっしゃる方が大勢おられるかと存じます。お知り合いの方でそういう方がいらっしゃいましたらぜひご紹介ください。お待ちしております。